



WEEKLY BULLETIN

HANAMAKI SOUTH ROTARY CLUB

RI Dist.2520 placecountry-regionJapan

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなのために
なるかどうか



RI 2024 - 2025 テーマ

「The Magic of Rotary」

RI 会長 ステファニー A. アーチック (米ペンシルバニア州マクマリー・ロータリークラブ)

第 2520 地区ガバナー 佐藤 剛 (水沢ロータリークラブ)

花巻南ロータリークラブ 会長 照井 正樹

第 2787回例会 令和 7 年 4 月 3 日 環境月間

次第

1. 開会点鐘 会長 照井 正樹 君
2. ロータリーソング斉唱
3. 四つのテスト
4. ゲスト紹介
5. 会長の時間 会長 照井 正樹 君
6. 幹事報告 幹事 大久保 憲一 君
7. 慶祝 (月初のみ) 親睦委員会
8. 委員会報告
9. ニコニコ BOX ニコニコ BOX 委員会
10. 出席報告 出席奨励委員会
11. プログラム 梓外参照
12. 閉会点鐘 会長 照井 正樹 君

プログラム

4 月

- 3 日 会員卓話 小原 雄樹 君
役員会・慶祝
- 10 日 会員卓話 山口 和久 君
- 17 日 休会
- 24 日 観桜会 @風の季

5 月

- 1 日 休会
- 8 日 インターアクト校来訪 渡辺 正乃 君
(活動資金贈呈) 会員卓話 山口 和久 君
役員会・慶祝
- 15 日 会員卓話 菊池 忠彦 君
- 22 日 会員卓話 伊藤 智仁 君
- 29 日 休会

幹事報告

1. 4/23(水) 令和 7 年度花巻市友好都市交流委員会
幹事会及び総会の開催について (ご案内)
(花巻市友好都市交流委員会 会長 佐藤 良介)
2. 【カルガリー国際大会】 ガバナーナイト開催の
ご案内 (国際 RC 第 2520 地区 ガバナーエレクト / On to カルガリー委員会 委員長 加藤 雄彦)
3. 米山梅吉 館報 春号 Vol.45 (米山梅吉記念館)
4. 5/11(日) 地区ラーニングアセンブ (DLA)
開催のご案内
5. クラブ行動計画推進リーダー選任のお願い (国
際 RC 第 2520 地区 ガバナーエレクト加藤雄彦)
6. 4/6(日) 会長エレクトラーニングセミナーの事前
確認 (国際 RC 第 2520 地区 代表幹事 大槻 昌夫)
7. 文庫通信 391 号 国際 RC 情報 (ロータリー文庫)
8. 【地区大会】 姉妹地区 D3640 訪日団歓迎行事
について (ガバナー事務所)
9. 5/10 RLI 研修パート III のご案内
(RLI 委員会 委員長 小池 康浩)

今後の予定

- 4/6(日) 会長エレクトセミナー
9 時 30 分受付 仙台育英学園高等学校
- 4/18(金) 24-25 年度地区大会 記念ゴルフ大会
- 4/19(土) RI 会長代理歓迎晩餐会
- 4/20(日) 本会議・大会懇親会
- 5/10(土) RLI III 9 時 - 16 時 10 分
いわて県民情報センター

出席報告

14名／31名

出席率 53.8%（前回修正 61.5%）

メーキャップ

3/23(日)IM 北上

照井 正樹 君・菊池 忠彦 君・高橋 誠 君・
伊藤 拓帆 君・伊藤 智仁 君・藤本 純一 君・
鎌田 定悦 君・照井 敬孝 君・佐々木 繁樹 君・
渡辺 正乃 君

4月の慶祝

パートナー誕生日

嶋 純恵さん(利幸)、清水 克憲さん(由美子)、
澤田 陽子さん(隆道)、植村 純江さん(和雄)

結婚記念日祝

佐々木 繁樹 君・クミ子 さん
清水 由美子 君・克憲 さん
高橋 誠 君・直子 さん
植村 和雄 君・純江 さん
奥山 隆 君・寿子 さん
似内 裕司 君・優子 さん
藤本 莞爾 君・正栄 さん

※個人情報保護のため日付は記載しておりません。

前回の内容 R7.3.27

会長の時間

先日の3/23は、北上RC主催の元行われた、第二分区のIMに10名で参加してきました。テーマは、「ロータリー・マジックの宝箱」～身近な



課題は宝の山～と題して、各ゾーンの代表者のディスカッション形式で行われました。花巻ゾーンの代表者は、花巻北RCの高橋智彦会長が務めました。

主要な議題は、会員増強、財政、重視している活動の3点でした。会員増強はやはり、どのクラブも苦戦しているようですが、北上RCは5人の純増で、40代～50代が中心となって会員増強に取り組んでいるそうです。自分も頑張らないと思いました。財政に関しても、どのクラブも厳しいようで、対策は節約に関する話が多かったです。ぬくまる食堂フードパントリーに

関しては、佐藤ガバナーや、三浦ガバナー補佐も絶賛していましたので、機会があれば、会長の時間で取り上げたいと思います。

会員卓話 照井 敬孝 君

本日は数字で理解する水産業というお話をさせていただきます。少し古いデータになりますが2019年漁業の生産量は約442万t、生産額は約1.55兆でした。漁獲



量のピークは1984年で、減少の原因は海水温の上昇と乱獲によるものです。また昭和50年代に沿岸から200海里までの制限が国際的にかかり遠洋漁業の生産量も減ってしまいました。

全体の生産量は減っておりますが、沖合漁業の割合は全体の6割を維持しております。また養殖業ではアワビの生産量が岩手が断トツ1位で133t、2位が宮城で90t、3位が北海道で70tになります。

漁業で働く人の平均年齢は56.9歳(2019)。65歳以上が5.8万人と一番多く、現在は更に高齢化しております。近年は外国人労働者も多く見られます。

日本人は2010年を堺に肉の消費量が魚介類の消費量を追い越してしまいました。調理の手間などが原因で今後は更に魚介類の消費量が減っていくと予想されます。一方で、世界各国での魚介類の消費量は経済発展などにより50年前と比較すると圧倒的に増えております。

その他にも様々な情報がございますが、詳しくは配布資料をご覧ください。本日は水産業についてお話をさせていただきました。

MEMO

